

浅草国際学院茨城校主催の「世界カレー食べ比べ」に生徒19名が参加しました。

12月22日（金）13:30～15:00に、銚田市安房にある浅草国際学院茨城校の「世界カレー食べ比べ」に生徒19名が参加して、外国人留学生と交流しました。

この企画は、10月18日（水）に銚田二高に外国人留学生を招いて「日本の文化やアニメの紹介」「焼き芋の食味評価」などを通じた交流会のお礼として、浅草国際学院茨城校が開催してくださいました。

浅草国際学院茨城校では、アジアの国々を中心に、約80名の外国人留学生が日本語を学んでいるそうです。「世界のカレー食べ比べ」では、ネパール、スリランカ、バングラデシュの3カ国のカレーが用意されました。ライスは、銚田二高の農場で収穫したコシヒカリに、インディカ米を少量加えたそうです。

理事長の劉様のあいさつの後、外国人留学生からカレーが配られて、生徒たちはカレーを食べ比べしました。また、ミャンマーの舞踊や、ネパールの衣装を紹介していただきました。

その後、外国人留学生の案内で、教室などを見学しました。そして、バレーボールをするグループ、写真を撮るグループ、日本での生活について聞くグループなど、それぞれグループに分かれて楽しい時間を過ごしました。

日本社会は、人口減少期を迎え、今後、外国人が日常生活と一緒に生活する「地域社会のグローバル化」が進み、「多文化共生」はますます重要になってくると思います。参加した生徒は、貴重な経験ができたと思います。

浅草国際学院茨城校のみなさま、ありがとうございました。

【カレーを食べ比べした生徒の感想】

- ・どの国のカレーもとてもおいしい。
- ・ごはんが黄色で、見た目がとてもきれい。
- ・辛さがちょうどよい。
- ・日本のカレーと香りが全然違う。
- ・いろいろな国に行って、家庭で作られたカレーを食べてみたい。



【令和5年10月18日（水）の交流会のようす】 ※クリックするとつながります。

- ・銚田二高ホームページのブログ欄の記事→ [2384 \(ibk.ed.jp\)](https://ibk.ed.jp/2384)
- ・NHK「茨城 NEWS WEB」→ [留学生と高校生が互いの文化を紹介して交流深める 茨城 銚田 | NHK 茨城県のニュース](#)



ウェルカムドリンクとカレー



到着後、ウェルカムドリンクで歓迎



ウェルカムドリンクを飲む生徒



理事長の劉様のあいさつ



カレーの説明をする外国人留学生



カレーを食べる生徒



ミャンマーの舞踊



ネパールの衣装の紹介



外国人留学生と記念撮影



教室の見学



教室内のようす



バレーボールのようす



外国人留学生と記念撮影



日本語について質問しました。
質問 一番好きな漢字は何ですか。
外国人留学生 「花」です。



お別れのあいさつ

※文字を見やすくするため、背景の一部を青色にした写真があります。